

◆◇ J P A事務局ニュース (No.2) -----◇◆

<発行>日本難病・疾病団体協議会 ( J P A ) 事務局  
東京都豊島区巣鴨 1-20-9 巣鴨ファーストビル 3 F  
TEL 03-5940-0182 FAX03-5395-2833  
Mail address : jpa@ia2.itkeeper.ne.jp

\* このメールは、BCCにてJPA加盟・準加盟組織、役員等に活動に役立つニュースを不定期に配信しています。  
送信もれ、または各組織で配信希望の役員がいる場合は、事務局までご連絡ください。

(現在、事務局で管理している各団体のメールアドレスを整理中です。しばらくご迷惑をおかけしますが、訂正や削除などの変更がございましたら返信をお願いします。)

◎国会最終日は、野党欠席のまま幕切れ(閉会)に

J P A国会請願は、全会派一致が慣例のため委員会採決はできないとして「保留」(=廃案)に。

J P Aの国会請願は「3年連続採択されず」という結果に。

国会最終日の16日、衆議院本会議では野党提出の菅首相不信任決議案の審議・採決が行われ、反対多数で否決された後、休会となりました。

参議院にも荒井大臣の問責決議案などが提出されていましたが、与野党の間での折り合いがつかずに、この日の参議院での委員会および本会議はすべて休会のまま閉会という異例の事態となりました。

その結果、私たちが31日の国会請願行動で提出した約95万筆の請願署名については、野党欠席のまま開かれた衆議院厚生労働委員会では、全会派一致による採択が慣例とされていることから、委員会での採否は決定できず「保留」とすることが決まりました。

今国会に提出されていた請願署名は、JPAも含めて82種1,147件あり、そのすべてが国会の異常な幕切れにより「廃案」となりました。

JPAの請願署名は、これで、前回、前々回に続いて、3年連続で採択が見送られたこととなります。

参議院議員選挙の日程も、6月24日公示、7月11日投票が確定しました。私たち難病・慢性疾患患者にとっても、新たな対策の方向を見ていくうえでの大事な選挙となります。各党の政策、マニフェストにも注目していくことが大切です。

◎障害者自立支援法「改正」案も廃案に。

国会の異常な幕切れのなかで、参議院本会議での採決のみを残していた障害者自立支援法「改正」案についても、本会議が開かれな  
いまま閉会したことから、廃案となりました。

週明けの22日には第4回総合福祉部会が開かれます。いよいよ、  
新法にむけての議論がはじまります。

政権交代によってはじまったこの制度改革を、後戻りさせてはな  
りません。私たちにとっては、難病・慢性疾患をもちながら、長い  
間、福祉施策の「谷間」で支援の光があたっていなかっただけに、  
選挙結果で政権がどう変わろうと、「制度の谷間のない総合的な福  
祉法制をつくる」というこの方向に合流して、当事者団体として、  
一緒に新法をつくっていくという立場でかかわっていきたいと思い  
ます。28日には第15回推進会議で、第一次意見に関する結果  
報告と、今後の議題とスケジュールが議題とされています。  
秋以後の検討スケジュールのなかに、難病問題は？ 医療と健康の  
課題は？ 障害者基本法の改正の方向は？ など、私たちが注目し  
ていくべきことはたくさんあります。

#### ◎民主党難病議連が厚生労働大臣に政策要望書を提出

議連役員会でのJPA、難病のこども支援NWからの要望をうけて

谷議員室からの連絡です。6月16日、民主党難病議連から長妻  
厚生労働大臣への政策要望書が提出されました。民主難病議連から  
岡崎会長、郡幹事、柚木幹事、玉木幹事、谷事務局長が、厚労省の  
長浜副大臣を訪ね、直接手渡されました。難波疾病対策課長も陪席  
されていたとのことでした。

政策要望書の本文は、下記サイトにアップされていますので、お  
読みください。

<http://www.tani-hiroyuki.com/nanbyo.html>

#### ◎玉木朝子議員が5月17日に行った国会質問議事録が掲載されてい ます。

[http://www.shugiin.go.jp/index.nsf/html/index\\_kaigiroku.htm](http://www.shugiin.go.jp/index.nsf/html/index_kaigiroku.htm)

衆議院ホームページの会議録（上記アドレス）から、「決算行政監  
視委員会」「第三分科会」「5月17日第1号」とたどっていくと議事録が  
読めます。

内容は、障がい者制度改革推進会議における難病の議論について、  
高額療養費制度の問題、難病患者の就労問題など多岐にわたってい

ます。

-----  
◎第1号からすでに10日が経ってしまいました。中央の情報に期待するとの反響をいただいていただけに、本当に申し訳ありません。FAXによる送付も考えて、なるべく1枚で読みやすく、との声もありましたが、あれこれ考えて日数だけが過ぎていくよりも、速報性を重視して出していきたいと思います。

忌憚のない批判、ご意見をいただければ幸いです。

(JPA事務局長・水谷幸司)